

〈東北・新潟の活性化応援プログラム〉 2019年 助成団体活動成果レポート

特別助成団体

大館市まるごと体験 推進協議会

秋田県大館市

プロジェクト名

明るい未来づくり! 農業婚活♪ ～応援団は農家のおっかさん♪～



■地域の課題

当市の人口は、平成17年の国勢調査で人口82,504人でしたが年々減少傾向にあり、令和3年12月1日現在69,406人となっています。過疎・高齢化というマイナス要素を跳ね返し、地域が元気になるためには、地域の魅力を発信し、交流人口・定住人口の増加が喫緊の課題です。

■当団体の紹介

都市・農村間交流事業の経験が豊富な農家のお母さん達による、地元男性に光をあてた婚活事業を首都圏の女性も招いて実施します。農業体験や本場のきりたんぼづくり、農家民泊などを通じて、地域の魅力を伝え、人生の伴侶探しの後押しを行い、地域の活性化、および交流人口の増加をサポートしています。



■背景・目的は？

地域の活性化を図るために、農家のお母さん達が、農業体験や本場のきりたんぼづくり、農家民宿宿泊などの体験のなかで、地域の魅力を発信し、地元参加者の郷土愛の醸成を図りながら、人生の伴侶を探すサポートを行い、地域を明るくするプロジェクトを実施したものです。

■具体的な活動は？

行事名：恋する農郷【明るい未来づくり!農業婚活～応援団は、農家のおっかさん～】

期間：令和3年11月6日～7日

都市・農村間交流事業の経験が豊富なお母さん達による、地元男性と首都圏の女性も招いての婚活事業として実施する予定であったが、新型コロナウイルスの影響から、参加女性は北東北3県に限定し、実施した。なお、参加者の募集については、FACFROOKやインスタ、北鹿新聞に募集広告を掲載しました。

なお、定員各10名で募集したが、募集開始時期に新型コロナウイルスの猛威により県の警戒レベルが3であったことから、県の結婚支援センターでは、リモート以外の婚活イベントの情報発信を行うことができないということで、昨年に比べて応募が少なかった。また、応募者のキャンセルも発生し、最終的に、男性7名、女性5名での実施となりました。

参加者には、地産のそば打ち体験、農業体験、本場のきりたんぼづくり体験などを通じて、大館の食や文化を体感していただくとともに、親睦を深めていただき、カップルが3組誕生しました。

今後の交際の継続を促すために、カップル成立特典として、後日、再会をアシストする企画として、仲をとりもち(餅)ます餅つき体験を実施します。

当企画は、出会いの場を求めている魅力溢れる若者達に光を与える取組であるだけでなく、農家のおっかさんを通じて大館への郷土愛の醸成も図れました。

行事名：恋する農郷 ～応援団は、農家のおっかさん～ カップル再会アシスト企画 ラブラブ餅つき体験

期間：令和3年11月6日～7日

11月6～7日に実施した、農郷【明るい未来づくり!農業婚活～応援団は、農家のおっかさん～】においてカップルになった3組6人を対象として、さらに仲を深める機会を創出するために、仲をとり餅ます!餅つきを実施した。参加者からは、お互いのことを深く知るきっかけをつくってもらえてありがたいという声をいただきました。



ラブラブ中山そば打ち体験



りんごの収穫体験



愛のぼっちゃ判定



秋田弁ラジオ体操♪みんなカップルになれ!



■活動の成果は？

地元参加者からは、大館市がきりたんぼの本場と言われてはいるものの昔と違い薪ストーブが各家々になくなってしまっていることから、きりたんぼを一から自宅で作ることがなくなっていました。そのため、この機会に、郷土の良さをあらためて体感できたという声を多数いただき、郷土愛の醸成に繋がりました。

また、今回の農業婚活では、3組のカップルが誕生し、受入のお母さん達も「なにかあったらいつでも相談に来てね」と声をかけたように、地域の中で、若者の出会いをサポートしてあげたいという気運がいつそ高まったとともに、世代を超えたコミュニティの構築にも繋がりました。

そして、カップルにならなかったメンバー同士でもLINEで繋がり、交流会を開催したと報告をいただき、今回の取組みを通じて人と人のネットワークが広がり、自分たちの暮らす大館市をみんなで明るくしていきたいという気持ちが高まったようです。

さらに、今回の取組みについて、地元紙でもホットな話題として取り上げていただけたように、この事業の実施により、大館市が明るくなりました。

今回の取組みを、「より、そう、ちから。」をスローガンとされている東北電力様のサポートを受けて実施できたことで、女性を募集するに当たりとても明るいイメージで募集でき、女性の応募が多かったと感じています。

昨年、そして今年と県の次世代・女性活躍支援課の結婚支援班の方から、県内の婚活の取組みでは、女性参加者を集めるのにとても苦慮しており、男女の比率が9:1だったりすることが多いと言われていましたが、昨年度は女性が定員を上回る11名、今年度は5名に参加いただくことができました。婚活に参加するのが恥ずかしいと感じる女性の方にも、明るいイメージで参加いただけたのは、東北電力様のサポートがあったからこそです。



本場のきりたんぼづくり



力をあわせて重いりんごを探せ！ゲーム



仲をとり餅ます！再会アシスト企画



俺の熱い想いを聞いてくれ！！ラストアピール

団体からのコメント

来年度以降は、農家のおっかさんが応援する農業婚活を参加者負担ありで実施していきたいと考えております。

今回の助成金の活用のおかげで、昨年度3組、そして今年度も3組のカップルが成立した実績ができましたので、それをアピールすることで参加者を募って、地域を明るくしていきます。

受入をするお母さん達の平均年齢は65歳以上となっているので、ともに地域の魅力を次世代に繋げていってくれる担い手の確保が団体の課題となっています。

そのため、今回の取組みのように若い世代との交流の機会はとても貴重な機会と捉えています。

今後は、郷土の大切さや大館市の魅力を農家が伝えることで、食の礎である農業の大切さを感じいただき、担い手不足解消にも繋げていきたいと考えております。

また、この取組みをステップとして、官民共同で進める協議会事業を拡充し、明るい未来・明るい家庭づくりをサポートし、地域の活性化に繋がっていきます。